

## 2023 年度路線価について

先日、2023 年度の路線価が発表されました。路線価とは1月1日時点における主要道路に面した1㎡当たりの土地価格を公示するものであり、相続税や贈与税に係る評価額の基準になります。路線価は国税庁が毎年7月頃に公表をします。

2023 年路線価は前年に比べ全国平均 1.5%の上昇となり2年連続で上昇しました。近年コロナウィルスによる影響で路線価は下降していましたが、都市部を中心とした上昇の継続及び地方部での上昇範囲の拡大など、コロナ前への回復が進んでいることが見受けられる結果となりました。広島県においても全体的に上昇傾向で広島市緑井1丁目は6.4%、福山市三之丸町は4.9%の上昇となりました。広島市中区胡町は全国でも11番目に高い評価となりました。全体的には商業活動やインバウンド需要の影響が大きい商業地の回復が鮮明になりました。路線価が上昇することにより土地の担保力がアップし融資を受ける際には有利な条件を引き出すことが期待できますが、一方、固定資産税のアップや相続税の負担も増えます。不動産の資産価値が上がる一方、将来的に使う予定の無い不動産をお持ちの方は、これを機にご売却を検討されてはいかかでしょうか。まずは不動産価格の査定を無料にて承ります。ご希望のお客様はお気軽に穴吹不動産流通までお問い合わせください。